

地域の気候・風土に培われた 特色ある農産物づくり。

三遠南信地域は、わが国でも有数の農林水産資源に恵まれたエリアです。

地域中央を流れる天竜川・豊川の二大水系に恵まれ、南は三河湾、浜名湖、遠州灘を望み、北は緑豊かな山林や台地が広がっています。

今回の三遠南信紀行 [技] では、地域内での地産地消に貢献し全国へ発信する、それぞれの土地の気候・風土を活かした魅力ある農産物づくりをご紹介します。

少量特産品の販路開拓をめざした 「三遠南信 ええじゃないか市」。

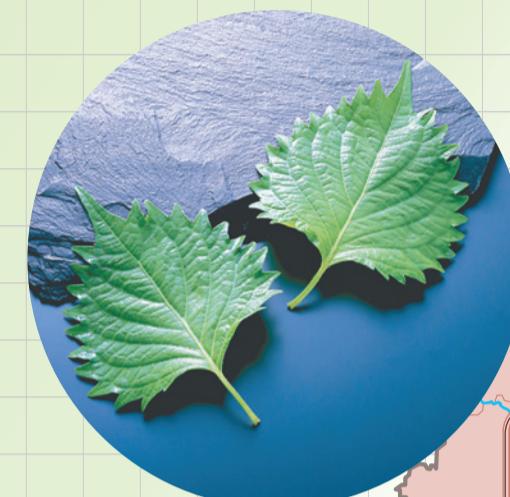
三遠南信 ええじゃないか市

地域内における少量特産品の販路開拓を目的として、浜松市内と東京都板橋区にて社会実験となる「三遠南信 ええじゃないか市」を開催しました。
(浜松市 = 平成21年1月24日・25日)
(板橋区 = 平成21年1月31日・2月1日)

東三河からは／食品加工品を中心に、筆、風呂敷、果物酒を出品。
遠州からは／食品、茶、菓子の他、綿紬など。
南信州からは／食品関連の他、粉引色紙、木製スプーン、皿、藍染などを出品。

味と安全性、品質にこだわった地域の物産が一堂に集結し、多くの消費者にアピールしました。

実際に配布された「ええじゃないか市」のチラシ



全国一のシェアを誇る
しそ栽培(豊橋市)



「ふじ」「つがる」をはじめ、数多くの品種を栽培、
りんご狩り施設も多数



実が大きくて甘い、
遠州を代表する「三ヶ日みかん」

三遠 南信 紀行 技

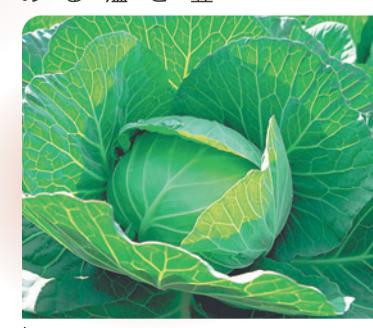
三遠南信(さんえんなんしん)とは、
愛知県東三河地域、静岡県遠州地域、
長野県南信州地域の総称です。



東三河エリア

**豊富な野菜・果物栽培や
畜産による全国有数の
農業王国 東三河**

奥三河から流れる豊川によつてもたらされる肥沃な土地と温かい気候に恵まれた東三河は、野菜・果物栽培や畜産による全国有数の農業王国です。農業生産額全国トップクラスの豊橋市は、シエア全国一のしそや、良質なタンパク質とビタミンB2が豊富なうずらの卵が有名。蒲郡市では、温室みかんや露地みかんのほか、デコポンなどを栽培しており、これらを組み合わせて一年中みかんを出荷しています。また、ばら(豊川市)、はくさい(小坂井町)、ブロイラー(東栄町)、ブルーベリー(豊根村)のほか、やわらかく粘り気のある八名丸さといもや、シャキシャキした歯ごたえのやなぎまつたけ(新城市)、皮が薄く果肉の多いルネッサンスマト(設楽町)など特徴のある農作物を産出しています。



**南信州の農畜産物
－アルプスの自然の恵み－**

南信州は、南アルプスと中央アルプスに抱かれ、その中央を天竜川が流れる河岸段丘が特徴的な傾斜地の多い中山間地域です。この地域は昼夜の寒暖の差が大きく日照時間が長い南信州特有の気候と水はけの良い土地の形状を活かした多種多様な果樹や野菜の栽培、畜産などが盛んです。

寒冷地果樹のりんごの産地としては日本の南限に位置する一方で、温暖な気候が適しているなしの産地としては日本の北限に位置する特長を持ち、標高差に合わせて野菜から米類まで幅広く生産するほか、澄んだ空気と清らかな水で肉牛も育てています。野菜は、きゅうりやアスパラガス、パプリカなど、果実については、りんご、なし、もし、も、ブルーベリー、いちご、洋梨、さくらんぼ、ぶどう、柿、栗、梅などが実り、きの栽培もたけやシビエ(山肉)などの山の恵みもあります。また、りんご狩り、いちご狩りなどの収穫体験が充実しており、商業観光が人気です。



前崎市は、日本有数の茶の生産地です。



遠州エリア

遠州は、稻作を中心いて、メロンやいちごなど、そやや花きの施設栽培が盛んな地域です。また、全国有数の茶の生産地であるとともに、みかんなどの果樹栽培も全国に誇るもので、メロンや茶の栽培のほか、海老芋が人気で、地元産品を集め、「とよおか採れたて元氣むら」はたくさんのお客さんでぎわっています。法多山のある袋井市は、日本一の生産量を誇るクラウンメロンをはじめ、茶、米などの栽培が盛んで、遠州の最西端に位置する湖北市ではみかん、バレイショ、キヤベツが栽培されています。遠州の小京都と呼ばれる森町は次郎柿、茶レタス、スイートコーンの栽培が盛んで、浜名湖と遠州灘に囲まれた新居町は魚介類で有名ですが、いちごやタマネギの栽培も盛んです。牧之原台地周辺に位置する掛川市、菊川市、御前崎市は、日本有数の茶の生産地です。

